

なからぎの森

No.9

2022.2.10

発行元：京都府立植物園整備計画の見直しを求める会
(通称：なからぎの森の会)

〒606-0851 京都市左京区下鴨梅ノ木町 62-2

2022年、いよいよ府知事選の年です。

今年も北山エリア整備基本計画の見直しを求めて頑張りましょう！



公開質問状に回答あるも、 疑問は増すばかり 第二次質問を用意

昨年11月19日に5団体で、22項目の公開質問状を提出し、12月24日に文書で回答され、11月の説明会の情報も公開されました(京都府のホームページ>文化スポーツ部 文化スポーツ施設課の12月27日の新着情報に載っています)。

しかし回答の中身は、質問にかみあったものではなく、整備費については「お示しできる段階でない」、京都市の都市計画上の特例を作ってもすすめる公益性や必要性についての説明がありません。「大学共用体育館」といながらハンナリーズ(プロバスケットボール・チーム)の意見は聞き、住民や学生・教職員への説明がなぜ後になったのか。環境に配慮するといいつながら、どのように配慮するのかは不明です。引き続き住民への説明を求めても肝心なことは公表しない、等々疑問は深まるばかりです。

新たに考えられる、駐車場や人流の問題などを含めて第二次の公開質問状を出すことを準備しています。また、1月末で業者から府に提出された計画文書の公開を求めて緊急要請します。



なからぎの森の会のホームページができました。
<https://nakaraginomori.com> でご覧ください。

植物園園長のびっくり提案

今年9月に京都府立大学で開催予定の日本植物学会の懇親会を、植物園内の沈床花壇で閉園後にお酒を持ち込んで行おうと園長が提案しましたが、植物園規則にも反すると多くの批判があり、取りやめになりました。

- ★ 1月13日、コンサルタント会社 KPMG に意見交換を申し入れましたが、まだ回答がありません。
- ★ 1月31日、すべての市議員・府議員 119名あてに資料を送り、審議を尽くされるように要請しました。
- ★ 京都市議会に向けて、2月21日(月)に陳情書を出しに行きます。

★ 京都大学大学院教授(生態学) 加藤眞様が「京都民報」1月23日号にコメントを寄せられました。

府立植物園は、上賀茂神社と下鴨神社をつなぐ重要な場所で、鴨川沿いの氾濫原の一面を占める京都の原風景を残すものです。古典に描かれた自然の「野」のたたずまいを守ることが重要。開発計画にあるようなイベントスペースを作ったり、垣根を取り払って公園化するようなことがあればこの空間を守ることはできません。この先100年、200年を超えて府立植物園を残し、京都の貴重な自然を守る役割を果たすことが重要だと思います。(要旨)



★ 以下のみなさまからご賛同をいただきました(2/10現在、賛同者数304名)

和歌山県植物公園緑花センター園長 岡田恵美 様

(植物園としての環境は守られるべきです。なからぎの森の会の活動に賛同致します。)

はままつフルーツパーク時之栖園長 村上孝弘 様

映画監督 神山征二郎 様 (「郡上一揆」「時の行路」など)

洋画家 中西繁 様 (「哀愁の巴里」、しんぶん「赤旗」連載「時の行路」挿絵など)

★ 美術家の団体「京都アートカウンシル」が決議をあげられました。

(前略)京都府の北山エリア整備基本計画の再考を求め、特に樹木の恣意的な伐採に反対します。また、この計画案は新型コロナウイルスが発生する以前に作成されたものと聞いており、作成時に比して悪化している京都府の財政状況を考慮し、現在の視点から見直しが必要です。以上決議します。

2021年9月 京都アートカウンシル 代表 貴志カスケ



★ 京都府立大学の学生、卒業生、教職員などの有志で Change.org のネット署名を立ち上げました。「大学内に巨大商業アリーナはいらない」で検索して、ご賛同ください。

1月16日(日)北山エリア開発問題と仁和寺門前ホテル問題で、高野イズミヤ前→北野天満宮前→京都駅前とまわってコラボ宣伝しました。次回は2月26日(土)午後3時～、伏見大手筋に打って出ます。



昨年12月19日(日)北文化会館ホールで府民大集会を行い、ZOOMでの視聴も合わせて300名が参加、学習と運動の交流をしました。

植物園署名 80,852 筆
北山エリア署名 11,475 筆
植物園を守る会 15,606 筆
北区の会 3,677 筆
府立大学にアリーナはいらないネット署名 4,355 筆

合計 115,965 筆(2022年2月9日現在) 20万筆を目指して集めます。

★ 「呼びかけ人・賛同者メッセージ集」を発行し、みなさまの声を目に見える形にしました。200円で配布します。



ネット署名はこちらから ↓

